

企画展

東海地方を襲った二つの地震

（濃尾地震130年・東南海地震・三河地震）



名古屋郵便電信局（出典：岐阜地方気象台）

2021年10月26日〔火〕～

2022年1月30日〔日〕

【会場】名古屋市港防災センター

【開館時間】9:30～16:30 【休館日】月曜日（祝休日の場合は開館し、その直後の平日が休館）、
第3水曜日、年末年始（12/29～1/3）【入館・入場料】無料

【展示協力】災害アーカイブズ、名古屋市博物館

東海地方に甚大な被害をもたらした濃尾地震の発生から、今年で130年の節目を迎えます。濃尾地震の他にも、明治期以降の東海地方は東南海地震、三河地震と三つの大きな地震を経験してきました。また近い将来には、南海トラフ巨大地震の発生も危惧されています。

今回の展示では、「濃尾地震」「三河地震」「東南海地震」の三つの地震を写真や解説パネルで紹介いたします。過去の災害を知り、いつ起こってもおかしくない巨大地震への備えについて考えていただければと思います。